学校番号	T3006

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語の世界 B	2	4	自主教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、英語を様々な状況で利用できるようにすることをめざします。ただ、文法や英単語を覚えるだけでなく、英語を使って自分の意見を相手に伝える力を伸ばしていきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・読まれているトピックについて、概要や要点をおおむね理解することができる。	・あるテーマについて書かれた簡単な文章の意味を理解した上で、イントネーション、リズム、語句の句切れを意識しながら読むことができる。	・自分の詳しいプロフィールについてペアでやり取りすることができる。 ・日常生活でよく使用される表現についてペアでやり取りすることができる。	・自分の詳しいプロフィールについて発表することができる。	・自分の詳しいプロフィールについて簡単な文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。また、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	日常の生活での人の交流や交際の時に使用する表現	聞く	a：あいさつや自己紹介などの日常的な表現を、ゆっくり・はっきりと話された英語から聞き取ることができる。 b：聞き取った内容から場面や相手の意図を正しく理解し、必要な情報を判断できる。 c：わからない表現に対して繰り返し聞いたり、集中して理解しようとする姿勢がある。	音声での聞き取り
		読む	a：あいさつ・紹介・趣味などに関する簡単な英文を読み、語句や構文を正しく理解できる。 b：文章の内容や人物の関係を読み取り、場面や状況を的確に把握できる。 c：不明な語句を調べたり、内容を自分なりに理解しようとする姿勢がある。	音読
		話す	a：あいさつ、自己紹介、趣味の紹介などを簡単な英語で話すことができる。 b：相手の質問や反応に応じて、自分の考えや気持ちを伝えようと表現を工夫できる。 c：自分から積極的に話そうとしたり、間違いを恐れずに伝えようとする態度がある。	ペアワーク
		書く	a：名前、趣味、日常のことなど、簡単な英文で自分について書くことができる。 b：相手に伝わるように内容の順序や表現を考えて、わかりやすく書こうとしている。 c：自分の考えや経験を伝えるために、語句や表現を工夫しようとする姿勢がある。	課題の提出
	旅行・観光で使用する表現	聞く	a：駅・空港・観光地などで使われる簡単な英語の案内や質問を聞き取ることができる。 b：聞き取った情報から、自分がすべき行動（例：場所・時間・行き先）を判断できる。 c：聞き逃したりわからなかった時に、繰り返し聞こうとする意欲や集中して聞く姿勢がある。	音声での聞き取り
		読む	a：観光パンフレットや案内標識などの簡単な英文から、場所・時間・ルールなどの情報を読み取れる。 b：必要な情報を選び取り、自分の行動や目的に合った内容を理解し判断できる。 c：分からない語を調べたり、意味を推測しながら理解しようとする積極的な姿勢がある。	音読
		話す	a：目的地の尋ね方、道の聞き方、チケット購入など、旅行中に使う表現を使って話すことができる。 b：相手の問いかけに応じて、自分の目的や希望を分かりやすく伝えようとする工夫ができる。 c：間違いを恐れず、必要な情報を伝えようと積極的に話す姿勢がある。	ペアワーク
		書く	a：行きたい場所、観光した場所、感想などについて、簡単な英文で書くことができる。 b：旅行の目的や印象を伝えるために、伝える順番や内容のまとまりを意識して書ける。 c：書いた文を見直したり、語句や表現を工夫して自分の思いを伝えようとする姿勢がある。	課題の提出
	中間考査			
	自分の趣味や関心についての表現	聞く	a：趣味や好きなことについて話している簡単な英語を聞いて内容を理解できる。 b：相手が話す趣味や関心ごとの内容や気持ちを聞き取り、何が好きかを判断できる。 c：相手の話を集中して聞こうとし、わからないところを繰り返し聞こうとする姿勢がある。	音声での聞き取り
		読む	a：趣味や関心について書かれた短い英文（プロフィール、SNS の紹介など）を理解できる。 b：読んだ内容から、書き手が何に関心があるか、どんな理由で好きかを読み取れる。	音読

			c：わからない単語を調べたり、自分と比べて考えながら理解しようとする態度がある。	
		話す	a：自分の趣味や関心ごとについて、簡単な語句や文を使って話すことができる。 b：相手の質問に応じて、自分の好きなことや理由をわかりやすく伝えようと工夫できる。 c：進んで話そうとし、うまく言えなくても伝えようと努力する姿勢がある。	発表
		書く	a：自分の趣味や関心について、語句や基本文型を使って英文を書くことができる。 b：読む人に伝わるように、内容や順序を考えて、自分の思いや理由を書くことができる。 c：書いた文を見直しながら、言いたいことが正しく伝わるように工夫する姿勢がある。	課題の提出
	文化・異文化理解の時に利用する表現	聞く	a：異文化に関する簡単な説明や会話（例：外国の習慣・行事など）を聞いて内容を理解できる。 b：相手の文化について話している内容を聞き取り、違いや共通点を把握できる。 c：異なる文化への興味を持ち、積極的に聞き取ろうとする姿勢がある。	音声での聞き取り
		読む	a：異文化に関する紹介文や説明（例：祭り、食文化、生活習慣など）を読んで基本的な内容を理解できる。 b：読んだ情報をもとに、自国との違い・共通点を整理し、自分なりに考えることができる。 c：わからない表現を調べたり、内容を深く理解しようと努力する姿勢がある。	音読
		話す	a：自分の文化を簡単な英語で紹介したり、他国の文化について知っていることを話すことができる。 b：相手の文化について質問したり、文化の違いについて自分の意見をわかりやすく伝えることができる。 c：文化の違いに対して敬意を持ち、積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢がある。	ペアワーク
		書く	a：日本の文化や他国の文化について、基本的な語句や文を使って書くことができる。 b：文化の特徴や自分の考えを順序立てて、わかりやすく説明しようと工夫できる。 c：相手に伝わるように表現を見直したり、自分の体験や感想を交えて書こうとする姿勢がある。	課題の提出
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度